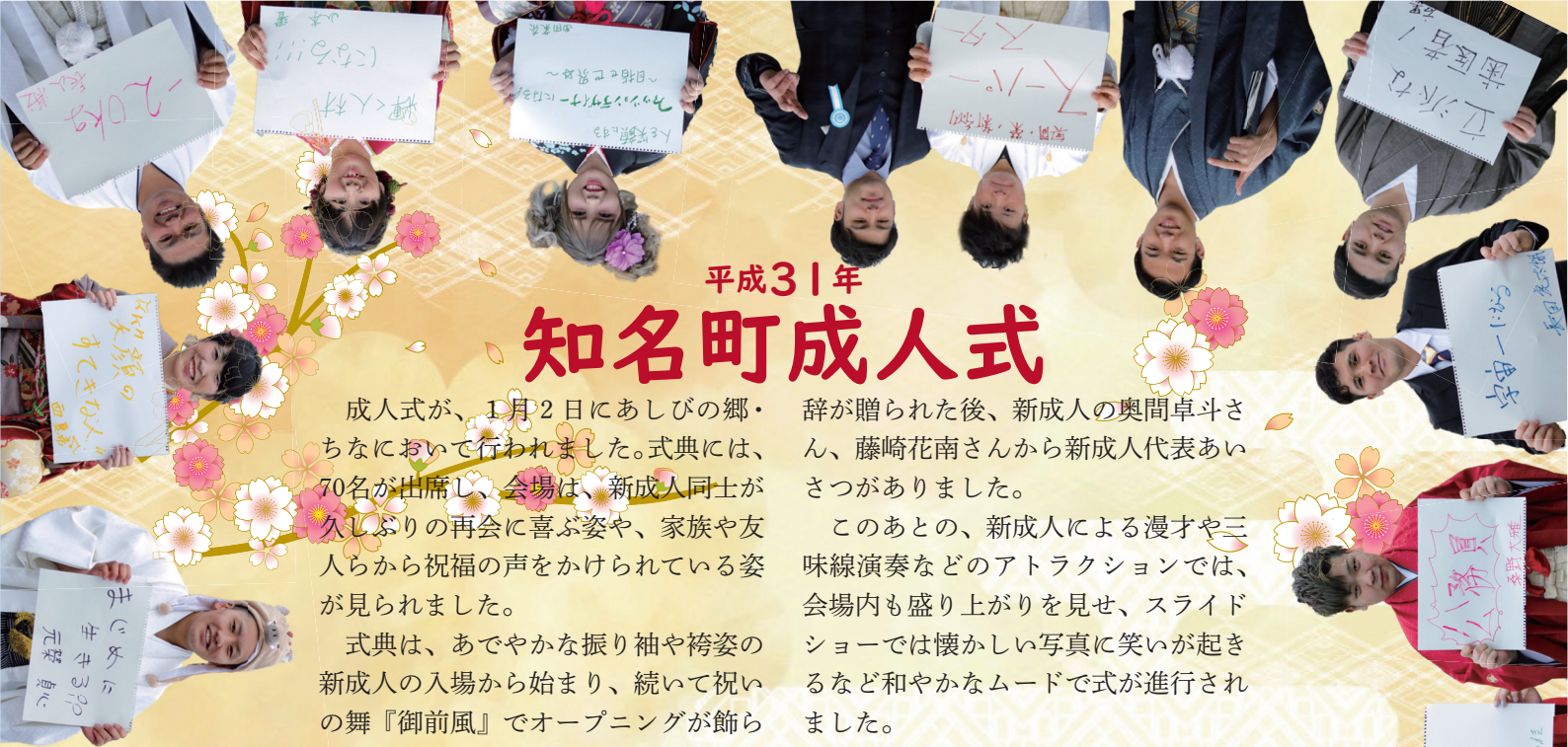




平成31年

知名町成人式

成人式が、1月2日にあしびの郷・ちなにおいて行われました。式典には、70名が出席し、会場は、新成人同士が久しぶりの再会に喜ぶ姿や、家族や友人らから祝福の声をかけられている姿が見られました。

式典は、あでやかな振り袖や袴姿の新成人の入場から始まり、続いて祝いの舞『御前風』でオープニングが飾られました。

今井町長・林教育長から新成人に式

辞が贈られた後、新成人の奥間卓斗さん、藤崎花南さんから新成人代表あいさつがありました。

このあとの、新成人による漫才や三味線演奏などのアトラクションでは、会場内も盛り上がりを見せ、スライドショーでは懐かしい写真に笑いが起きるなど和やかなムードで式が進行されました。

最後には、あしびの郷・ちなの数地内において記念植樹も行われました。



この素晴らしい式典を開催して下さった今井町長をはじめ、知名町役場の皆さん、地域の方々、何よりここまで育ててくれた両親に感謝申し上げます。

私が二十歳になったことを一番実感したのが、お酒を飲めるようになったことではなく、国民年金の支払い通知でした。一人暮らしをはじめ、国民年金の通知が届いたにも関わらず、学生免除の申請を後回しにしていると、特別催促状が送られてきました。その時はさすがに焦りましたが、同時に二十歳になったことや成人という責任を実感することができました。

私は現在、大学で地域創造について学んでいます。過疎化が進む地域の研究、イベントへの参加など、沖永良部だけでなく他の過疎地域の現状を知る事もできました。高校時代、島に帰る事だけが恩返しの方法だと思っていた私にとって、沖洲会の集会に参加することが私の考えを大きく変えてくれました。今後私はどのような人生を歩むかまだ分かりませんが、島の人々に恥じる事の無いよう頑張ります。



藤崎 花南
(瀬利覚)

新成人あいさつ



奥間 卓斗
(住吉)

当たり前のような幸せも、無類の愛情を注ぎ、育ててもらった両親や、苦楽を共にし一緒に歩んできた友人、幼いころから見守り支えて下さった先生方や、地域の皆さまのおかげであることに深く感謝し、心よりお申し上げます。

私たちは、平成最後の新成人になります。そのことに誇りを持ち、大人として課せられた債務を果たしながら、先輩方とよりよい地域社会の創造に貢献できるように、努める覚悟です。

私は高校卒業後、大学へ進学し野球を続けています。今まで以上の文武両道が求められる中で、充実した日々を送っています。私はいずれこの島に帰り、微力ながら恩を返していけたらと考えてます。

この百合の花咲く沖永良部島が大好きです。知名町が大好きです。島に恩返ししたいという気持ちは、新成人一同皆同じだと思います。この知名町で生まれ育ったことに誇りを持ち、夢や目標に向かって希望に満ちあふれる人生にすることをここに誓います。